



「総合学科で取り組むキャリア教育とは」

宮崎県立門川高等学校 校長 長友 順子

門川高校は、門川農業高校から総合学科の高校に改編し13年目を迎えています。総合学科では、生徒が普遍的で生涯必要となる教科から基礎的教養を身に付けつつ、多様な選択科目から専門的な知識・技能を、系列を組んで学習しています。

また、キャリア教育を中心に進めている「産業社会と人間」「総合的な学習の時間」「課題研究」等を通して、思考力・判断力・表現力を培っています。生徒同士はもとより、教職員や地域の方々との協働・交流を通じて、視野を広げ対話的な学びも実現できています。その内容を一部紹介しますと、栽培ビジネス系列の町立図書館と連携した花育活動、食品加工系列の地元特産品へバスを使った商品開発、総合進学系列のホテルやアマモの環境保全活動、介護福祉系列の福祉施設での介護実習など、地域に根ざした活動に力を入れています。

門川高校は、このような取組を継続しながら、これからも地域とのつながりを重視し、地域に貢献する人財を輩出していきます。



「職業～Vocation」

宮崎県立日向ひまわり支援学校 校長 黒木 敏浩

中学生の頃に「Vocation」という単語に出会った。辞書には「職業、(神のお召しによると信じられる)天職・使命」とあった。欧州の宗教観が背景にあるのだろうが、「天職・使命」という表現は、当時、妙に印象に残った。

今、改めて「職業」を考えると、職業は単に賃金を得て生活を営むためだけのものではなく、人が社会とつながる手段であると思う。人は社会的な存在である。人との関わりの中で生き、生かされている。世の中とどう関わっていくか、つまり自分が世の中のために何ができるか、この使命感や充実感、職業人としてのアイデンティティーが職業観の根底に求められる。人が世の中と関わるために自らによって選び抜かれた役割、その使命感を職業とするならば、正に「Vocation」(天職・使命)に通じるものがある。

こう考えると、「よのなか教室」の存在意義は大きい。多くの大人の、職業を通じた生き方や在り方に触れ、まさに自らの人生を考える教室である。

「今の私が子供たちに伝えられる事」

教育活動推進員 木村 志保

私は「よのなか先生」として財光寺小学校と日向工業高校でお話をさせていただきました。私自身大学卒業後、日本語教師として中国で働いていた経験があるので、その夢を決めたきっかけや、夢を叶えるために頑張った事、実際に中国に行って苦労した事や楽しかった事など、大きな紙に書き出して説明しました。

子供たちは中国での生活や習慣の違いなどを、目を輝かせて真剣に聞いてくれて、最後の質問コーナーでは私が思いもよらないような事を質問してくれました!!

「よのなか先生」を通して私が伝えたいのは、子供たちに夢を持つ事の大切さやそれを実現する無限の可能性がみんなにはあるという事。そしてどんな道に進んでも一生懸命に頑張ってほしいという事です。

今だから持てる大きな夢も野望も、気持ち一つで絶対に叶えられる!!という事をこれからも伝えていきたいと思います。



「日向市の未来は、明るい!」

株式会社伊東冷熱工業 伊東 康弘

小学校で2回、「よのなか先生」としてお話をさせていただきました。児童たちの真剣な眼差し、好奇心には、いつも驚かされます。

私の仕事の説明を通じて、社会には、いろいろな仕事があり、すべて必要だということを伝えていきます。「夢」を持つことは、大切なことです。しかし、「行動」することは、もっと大切なことだと考えています。児童たちが大人になる時代を創るのは、私たち大人の責任。私たちの親の世代が、時代を創ったように、児童たちが「夢」を持って、「行動」できる時代を創っていきたくと思っています。

まだまだ、「夢」の途中です。自分自身も「よのなか先生」を通じ、児童たちと共に「行動」し、成長しています。なんだか、「日向市の未来は、明るい!」そんな気がします。



東郷学園

東郷学園 8年生 21名
11月1日(水)「職業講話」

職場体験に備え、8年生の保護者3人の方から講話。仕事を通して、嬉しかったこと、苦労したこと、失敗をどう乗り越えたかを語ってもらった。

その後、水永センター長の「君たちはどう生きるか」の講話があり、生徒は、16、17日の2日間、14事業所に分かれ、それぞれ現場で体験学習を行った。



野別 明年さん
(農業・畜産)



職場体験
(SEIKADO清香堂)



甲斐 勝さん
(林業・椎茸)



職場体験
(天領うどん財光寺店)



吉田 和博さん
(美郷町役場)



職場体験
(日向市消防本部)

塩見小学校

塩見小学校 4年生 24名
ゴミ処理について(社会)

9月11日(月)リサイクルセンター、清掃センターを訪れ、ゴミがどのように処理されているか話を聞いた。

11月13日(月)そこで働く思い、リサイクルの大切さを「よのなか先生」に語ってもらい、自分達ができることを話し合い発表した。



リサイクルセンター見学



清掃センター見学



渡辺公季子さんの講話



子どもたちの話し合い

よのなか教室「よのなか先生」の「マスコットキャラクター」

キャラクター名
大募集

インターネット限定企画!!
<http://hyuga-career.jp/>

ぼくたちは
名前をつけてね♪



応募期間
2018年
3月31日(土)
まで ※必着

よのなか教室「よのなか先生」のマスコットキャラクターの名前募集キャンペーンのご案内

「第6回キャリア教育推進連携表彰 最優秀賞」の受賞を記念してマスコットキャラクターができました!しかし、まだ名前が決まっていないためキャラクターの名前募集キャンペーンを実施いたします。皆様に親しんでいただけるような、日向市キャリア教育支援センターのキャラクターにふさわしい素敵な名前を募集します。

応募内容	写真(おかめ、きつね、ひよつと子、親子名)の全4案	
応募方法	http://hyuga-career.jp/	
応募期間	2018年3月31日(土)まで ※必着	
当選発表	2018年5月21日18:00 日向市商工会議所に贈呈式を行います。また、当サイトでも結果発表予定	
応募対象	日本国内にお住まいの方ならどなたでもご応募いただけます。但し贈呈式に出席可能な方に限ります。	
※当選の発表は、当選者様へメールにて直接ご連絡いたします。		